

エゾムラサキ（ムラサキ科）

観察のポイント

深山の林に生え、小さな青くかわいい花を咲かせます。咲き始めは小さいですが、どんどん花を付けながら伸びていくので、高さ40センチくらいまでになります。ワスレナグサに似ていますが、エゾムラサキのほうがガクの切れ込みが深いことで区別されま

ヤマブキソウ（ケシ科）

観察のポイント

レモンイエローの花がとてもきれいです。このヤマブキソウは、ヤマブキという木の花に似ていて草なので、この名が付きま

アイズシモツケ（バラ科）

観察のポイント

高さ1～2メートルのあまり大きくなりません。小さな白い花がたくさん集まって咲きます。よく見ると、小さな花の中から、花びらよりも長い毛のようなものがたくさん出ているよ！この毛のようなものはいったいなんだろう？

ヤマツツジ（ツツジ科）

観察のポイント

初夏の山をいろどる代表的なツツジです。枝先に、しゅ色、赤色、あかむらさき色の花を2～3個咲かせます。この花は甘酸っぱくておいしく食べられますが、ツツジの仲間は毒のものもありますから、むやみに食べないようにしましょう。

サクラソウ（サクラソウ科）

観察のポイント

サクラソウは野生ではなかなか姿を見られなくなった植物です。花をよく見れば、虫ピンの頭のようなめしべが見える花と、おしべのギザギザが見える花があるよ。おしべとめしべの長さを変えて、自分で受粉をしないように工夫をしています。マルハナバチが花粉を運びます。

ズミ（バラ科）

観察のポイント

日当たりの良い山野に生え、高さ約10メートルになります。りんごの花に似た小さな白い花をたくさん咲かせることから、コリンゴという別名があります。いろんな虫が蜜を吸いにきています。どんな昆虫か観察してみよう。

アマドコロ（ユリ科）

観察のポイント

大きなスズランみたいなこの植物は下向きのベル型の白い花を咲かせます。ナルコユリという植物にそっくりですが、ナルコユリの茎は丸く、アマドコロの茎は角ばってデコボコしています。さわって観察してみよう。ヤマイモ科のトコロという植物の根っこに似ていて、しかも甘いところからこの名が付きま

ナナカマド（バラ科）

観察のポイント

木の高さが5～15メートルくらいになり、白い小さな花がたくさん集まって咲きます。花のおいしさはどんなかな？鼻を近づけてかいでみよう。この木はとても燃えにくく、かまどに7回入れてもまだ燃え残るという話から、名前が付きま



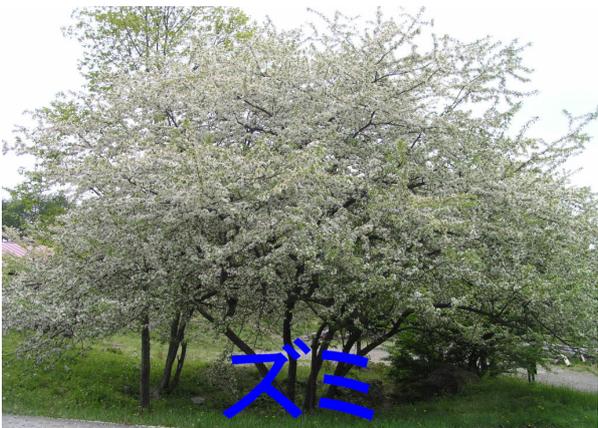
サクラソウ

サクラソウ (サクラソウ科)



エゾムラサキ

エゾムラサキ (ムラサキ科)



ズミ

ズミ (バラ科)



ヤマブキソウ

ヤマブキソウ (ケシ科)



アマドコロ

アマドコロ (ユリ科)



アイズシモツケ

アイズシモツケ (バラ科)



ナナカマド

ナナカマド (バラ科)



ヤマツツジ

ヤマツツジ (ツツジ科)